

調査方法	訪問留置調査
調査エリア	関東1都6県(東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、群馬、栃木)
調査対象者	60～79歳男女
標本抽出法	性別:2区分(男女)、年齢:4区分(60～64歳、65～69歳、70～74歳、75～79歳)、地域ブロック:5区分(茨城県・栃木県・群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)、都市規模:5区分(23区、政令指定都市、人口20万以上の市、10万以上の市、10万未満の市町村)
調査時期	2015年10～11月
有効回答数	530
主な調査項目	シニアの日常生活やICT利用実態および意識など